

事業所支援プログラム

事業所スローガン：未来へジャンプ

営業時間 (サービス提供時間)	8:00～18：00 (9：00～17：00)	送迎の有無	あり (地域については応相談)
--------------------	----------------------------	-------	--------------------

項目	ねらい	支援目標	支援内容	支援プログラム
健康・生活	<ul style="list-style-type: none">健康状態の維持改善生活のリズムや生活習慣の形成基本的生活スキルの獲得	<ul style="list-style-type: none">・手洗いや挨拶など生活するうえで必要なスキルを習得していく・健康な心と健康な身体づくりにつながるよう人との関わりをもっていく・構造化等により生活環境を整える	<ul style="list-style-type: none">・手を洗う・トイレ時の排泄手順など、必要に応じて視覚支援を用いて支援していく。・他者との関わりをもてるよう環境設定を行っていく・事業所内で過ごすなかで、様々な遊びや療育を通して時間や空間を本人に分かりやすく提示できるよう構造化にも配慮する	<ul style="list-style-type: none">・トイレトレーニング・手洗い・衣服の着脱・整理整頓などの身辺自立・構造化による子供達への提示物
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none">・姿勢と運動・動作の向上・姿勢と運動・動作の補助的手段の活用・保有する感覚の総合的な活用	<ul style="list-style-type: none">・粗大運動や微細運動を通して学齢に応じた能力を身につけていく。・姿勢保持や歩行練習を行い、身体機能の向上につなげていく	<ul style="list-style-type: none">・鉄棒や跳び箱、ラダーなどを使用しながら身体の操作性や機能向上に繋げる。・マットを使用し、感覚刺激を楽しみながら、姿勢保持や体幹を鍛えることで身体のバランスの向上を行えるよう支援していく	<ul style="list-style-type: none">・鉄棒・跳び箱・マット・ラダー・バランスボール・平均台・ふれあい遊び
項目	ねらい	支援目標	支援内容	支援プログラム
認知・行動	<ul style="list-style-type: none">・認知の発達と行動の習得・空間・時間、数等の概念形成の習得・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	<ul style="list-style-type: none">・玩具や絵カード/写真カードを使用し、認知の幅が広がっていく・文字や数など概念を知り、日常生活に般化できていく	<ul style="list-style-type: none">・個々に合わせ、カードを作成しマッチングやゲームを活用し認知の幅が広がるよう支援していく・ごっこ遊びや玩具などを使用し楽しく文字や数などの概念が理解できるよう支援していく・スケジュールを活用し、見通しを持ってもらいつつ周りの情報を習得し行動につなげるという認知過程の発達を支援していく	<ul style="list-style-type: none">・おもまごとやぬいぐるみ、トミカを使用したごっこ遊び・絵カードや玩具を使用したゲーム・ブロックや積み木など立体物を使用した創作プログラム
言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none">・言語の形成と活用・言語の受容及び表出・コミュニケーションの基礎的能力向上・コミュニケーション手段の選択と活用	<ul style="list-style-type: none">・言葉の受容や表出の力が伸びていく・指さし、言葉/絵カード、ジェスチャーなどで気持ちを相手に伝える機会をもっていく・「伝える/聞く」の喜びを感じる	<ul style="list-style-type: none">・ストーリーリコーダーを使用した息を吐く練習など学齢や児童の発達に応じたSTによる機能訓練・言葉の表出/受容方法として絵カードや言葉など個々に応じてコミュニケーションスキルの向上につなげていく・文字や名詞を覚えたり、コミュニケーションに必要な力がつくよう支援していく・対大人とのやりとりから、友達同士へのやりとりへ広がるよう環境設定を行う	<ul style="list-style-type: none">・絵本を通して名詞や接続詞の理解・個別のレベルに合わせた文字や数字のプリント・友達との関わりの中での言葉の表出練習
人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none">・他者との関わり（人間関係）の形成・自己の理解と行動の調整・仲間づくりと集団への参加	<ul style="list-style-type: none">・自己の理解とコントロールのための支援・集団への参加への支援・スケジュールを活用しながら過ごし社会性を習得していく・一人遊びから協同遊びへの支援	<ul style="list-style-type: none">・「できる」「できない」を理解し、自己理解や行動のコントロール力向上につなげるよう支援していく・集団に参加するために必要なルールを経験・理解し遊びや活動に参加できるよう支援する・個々に合わせたスケジュールを活用し見通しをもって過ごせるよう支援する・ごっこ遊びなど、友達と役割分担を行い皆で楽しめる空間を提供していく	<ul style="list-style-type: none">・自己紹介・「できた」「増やしたい行動」に対して即強化

関係機関連携	方針	子供の成長・発達の基盤となる家庭環境を充実させ、インクルージョンを推進する視点を取り入れることで、事業所や保育所・学校等での生活の充実につながるよう支援していく
家族支援 インクルージョン 移行支援	支援内容	<ul style="list-style-type: none">・こどもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助、ペアレントトレーニング・家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助・兄弟への相談援助等の支援・子育てや障害等に関する情報提供・子供が通う保育所等・学校等との情報連携や調整・支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み・将来的な意向を見据えて支援目標や支援内容を設定し本人への発達支援・子供が利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携の取り組み